



* 学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。浅野川中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

その一枚の投稿が誰かを傷つける・・・ ～「面白半分」「からかいのつもり」「バレないと思った」 そうした軽い気持ちで、取り返しのつかない結果を招く！～

その一枚の写真を、軽い気持ちで投稿しただけ。しかし、その行為が誰かを深く傷つけ、人生を左右することがあります。

今、SNS や AI 技術の進化によって、私たちは「画像の扱い方」を根本から見直す必要に迫られています。近年、SNS に投稿された画像や卒業アルバムの写真をもとに、AI が裸に見えるように加工するといった性的ディープフェイク被害が急増しています。子どもたちの写真が、悪意ある第三者や同級生によって合成され、性的な画像として拡散されるケースも報告されています。警察や NPO への相談は年々増え、被害の中心に高校生がいることも珍しくありません。



AI 技術の進歩は止まりません。以前なら専門的な知識が必要だった画像加工が、今では誰でも無料アプリを使い、わずかな時間で“ありもしない裸の写真”を作れる時代です。その手軽さが、罪の意識を薄れさせ、遊びの延長上で行われることが問題を深刻化させています。

◆合成だから大丈夫は通用しない

加害者となる側の多くは、最初から悪意を持っているわけではありません。「面白半分」「からかいのつもり」「バレないと思った」そうした軽い気持ちで、取り返しのつかない結果を招くことがあります。被害を受けた側にとっては、合成であっても「自分の体をさらされた」という現実が変わりはありません。羞恥心、恐怖、不信任感、そして人間関係の崩壊。精神的ショックは計り知れず、学校に行けなくなったり、SNS を見ることもすら苦痛になったりする生徒もいます。

一度インターネットに出回った画像は、完全な削除が極めて困難です。匿名の掲示板や海外サイトに転載されることも多く、被害は長期化します。たとえ「いたずら」であっても、被害者の人生に深い影響を与えかねません。

◆子どもたちを取り巻く見えないリスク

SNS やスマートフォンの普及により、子ども同士で写真を送り合う、グループ内で共有する行為はごく日常的になりました。その気軽さの裏で、「知らないうちに撮られていた」「共有した写真が別のアプリで加工されていた」といったトラブルが増えています。中には、部活動や学校行事で撮った集合写真、制服姿のスナップ写真が、AI によって性的な画像に変えられてしまうケースもあります。つまり、子どもたちは、自分の意思とは関係なく、被害に巻き込まれる可能性があるのです。

また、友人関係の延長で「ノリで作った」「面白いと思った」という行為が、犯罪に該当することもあります。未成年であっても、画像の生成・拡散は「児童ポルノ製造」「名誉毀損」「リベンジポルノ防止法」などの対象となる場合があります。

◆予防の第一歩

子どもからこのような事態を防ぐために、最も重要なのは「予防教育」と「情報共有」です。まず、子どもたちに画像を扱う責任を具体的に伝えることです。「その一枚の投稿が、誰かを傷つけるかもしれない」この感覚を子どもたちに育てることが、何よりの抑止になります。

ICT や情報モラル教育の授業では、単に「個人情報を守ろう」「写真を投稿することはやめよう」といった抽象的な呼びかけだけでなく、ディープフェイクのような現実には起きている被害を事例として取り上げています。被害の深刻さを知ることで、子どもたちはデジタル上の行動にも現実世界と同じ責任が伴うことを理解し始めます。家庭内でも、SNS 利用や写真共有に関するルールを決めること、AI 画像加工の危険性を話題にすることが、被害防止の大きな力になります。

◆AI 時代に求められる人の感性

技術の進歩は止められません。画像生成 AI は今後さらに精度を上げ、誰でも本物のような偽画像を作れる時代がやってきます。今の時代に求められているのは、「技術への警戒」だけでなく「人を思いやる感性」を育てることです。その一枚の投稿が、誰かの尊厳を傷つけるかもしれない。その一度のクリックが、取り返しのつかない結果を生むかもしれない。この想像する力を子どもたちに伝えられるのは、私たち大人です。AI がどれほど進化しても、人の心を守るのは人しかいません。

【参考：学校リスクマネジメント推進機構メールマガジン】

学校 HP には「金沢市立小・中学校における生成 AI の利活用に関するガイドライン」を掲載しております。ご一読ください。<https://kanazawa.schoolweb.ne.jp/1720013/page/exb6905be7a6649a?tm=20251105113752>